

**【事務事業調査】**

事務事業名	後期高齢者人間ドック等助成事業			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-03-01-04-
担当部課	住民生活部 住民課	担 当 サブリーダー	総合窓口担当 築瀬 恵子	事業の分類	新規事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	→	どのような成果が現れます(現れました)か？
計 画	後期高齢者医療広域連合において実施予定のない人間ドックの助成事業を、町単独事業として実施する。 助成方法は、実施要領により定めるものとするが、基本的には国民健康保険の実施要領に準じるものとする。		高齢者が自身の健康管理に注意を払うことにより、長期的には医療費の軽減に結びつくことは期待される。
実 績	国民健康保険の実施要領に準じ、人間ドック・脳ドック・総合ドックを受診した方に費用の一部を助成した。 助成額 人間ドック(日帰り 25,000円 一泊 40,000円) 脳ドック(日帰り25,000円) 総合ドック(日帰り40,000円)		検査費用の一部を助成することで、人間ドック等が受診しやすくなった。 また、高齢者が自身の健康状況を把握し、さらに疾病等を早期発見することにより医療費の増大を防ぎ、長期的には医療費の軽減に結びつくことになる。

**■活動指標**

指 標	目 標 値	達 成 値	特 記 事 項
受診者数	60人	66人	国民健康保険時代の受診者数 + α (元社保老人等)

**■事業費(計画)**

細 節	金 額
1 通信運搬費	4,800
2 負担金	1,500,000
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	1,504,800



**■事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 通信運搬費	5,000
2 負担金	1,500,000
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	1,505,000



**■事業費(実績)**

細 節	金 額	特 記 事 項
1 通信運搬費	580	
2 負担金	1,785,000	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	1,785,580	

**■事業経費**

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額		1,505,000	
	補正予算額		2,307,000	
	流用額		0	
	予算現額		3,812,000	
決 算	決算額		1,785,580	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源		1,785,000	後期高齢者医療制度特別対策補助金
	計	0	1,785,000	
	差引(一般財源)	1,504,800	580	